

(平成20年度実施事業)

事業評価表

事業CD. 0110503 - 05000

京都府南丹市
作成日: 平成21年05月07日

事業名	資料購入費	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等	所管部署名等
細事業名		委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 <input type="checkbox"/> その他 ()	教育委員会 社会教育課 担当: 大西
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄) 政策体系CD: 131	関連法令・条例等	図書館法、南丹市図書館設置条例	

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
図書館法に基づき、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保有して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に資料を購入し、また、市民のリクエスト及び保・幼・小・中学校への支援を十分に考慮して、資料購入を行っている。
- ②事業を実施する必要性
公共図書館のとしての責務を果たすため。
- ③未実施事項
大幅な予算の削減のため、市民からのリクエスト資料、及び学校支援に対する資料の購入が十分にできなかった。
- ④他にも効果が見込める施策があるか
府内図書館とのネットワークを活用し、相互貸借にて年間約2,000点程度の資料を借受けているが、利用者からの要望に対し、十分な対応が困難である。

【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額	千円	14,075	13,915	9,622	7,167	9,000
うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
一般財源	千円	14,075	13,915	9,622	7,167	9,000
職員等従事人員	人/年	—	—	1.05		
人件費	千円	—	—	2,926		
事業費総額	千円	—	—	12,548		

【主な支出の内訳】

雑誌・新聞等購入費	1,962千円
資料データ抽出料	352千円
ソフトウェア使用料	579千円
書籍購入費	6,522千円

【近隣市町村の取り組み状況】

図書資料の購入は、全国ほぼ全てにおいて実施されている

【前年度の評価を受けて改善した点等】

【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
4施設に予算の範囲内で効率よく書籍を配備する。
- ②当該事業のアピール事項
地域のニーズに応じた資料の購入や府立図書館ネットワークの活用。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
限られた予算内での書籍購入を、どう計画的に行っていくのかを検討する必要がある。

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	131	事業名	資料購入費			
事業CD.	110503-05000	細事業名				
所管部局	教育委員会	所管課	社会教育課	担当	大西 敏之	

110503-05000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
全館	<p>●選書会議の開催</p> <p>・主に文部科学省の外郭団体が発行する「週刊全点案内」をベースとして選書会議を毎週開催し、原則として予算の週割りでの上限内で起案後、発注をおこなっている。</p> <p>予算の関係上、常に資源共有を念頭に置き、ベストセラーを除いては可能な限り同じ資料を購入することのないよう十分に配慮して選書購入を行っている。</p> <p>また、利用者からのリクエスト本は、新刊に限り購入対象とし、資料内容・各館室の蔵書構成に配慮して購入している。</p>	<p>選書会議を原則 毎週金曜日に開催</p>	<p>20年度購入冊数 8,541点</p> <p>20年度購入金額 9,622千円</p>